

スマート・エイジング・カレッジ 平成23年度受講生募集について

東北大学 加齢医学研究所  
スマート・エイジング国際共同研究センター  
センター長 川島隆太

スマート・エイジング国際共同研究センターは、エイジング（加齢）による経年変化に賢く対処し、個人・社会が知的に成熟すること、いわゆるスマート・エイジングに係る国際的な研究推進を推進するため、平成21年10月1日に設置されました。

この度、新規事業として、地域住民の皆様、100名を受講生として公募し、東北大学教員や若手研究者による1年間の講義コースを行うことになりました。この講義コースでは、スマート・エイジングをテーマに、地域住民の皆様と東北大学の若手研究者や学生が共に学びあう場を作り出すことで、地域住民の皆様と一緒に生きた研究環境を東北大学に実現することを目的としております。

講義は東北大学加齢医学研究所に平成23年3月に竣工するスマート・エイジング国際共同研究センタービル1階の国際会議場で、隔週金曜日の午前中に行います。詳細な講義日程は別紙を参照ください。

また、優れた受講生の方には、将来若手研究者のメンターとしても活躍してもらう場を設けたいと考えております。

さらに、受講生の方には、加齢医学研究所におけるスマート・エイジング研究の、被験者ボランティアとしての参加をお願いすることがございます。

## 受講生募集要項

1. 講座名 スマート・エイジング・カレッジ
2. 開講日時 平成23年4月8日(金)～平成24年3月23日(金)
3. 場所 東北大学加齢医学研究所 スマート・エイジング国際共同研究センター
4. 講習料 年間12,000円  
(講習料は、いかなる理由があっても返付いたしませんのでご注意願います。)
5. 募集人数  
約100名
6. 募集条件等
  - ・30歳以上の健康な方
  - ・東北大学加齢医学研究所に公共の交通機関利用で来所可能であること  
(駐車場はございません)
  - ・原則、別紙の講義日程の講義を全て受講可能であること  
\*全講義受講した修了者には修了書を交付いたします。
7. 応募手続き
  - ・出願期間 平成22年11月1日～12月31日まで(消印有効)
  - ・応募書類 応募票  
※顔写真を貼ること。また、応募動機は必ず記載すること。  
<入手方法>
    - ①加齢研HPからダウンロードする  
<http://www.idac.tohoku.ac.jp/index.ja.php>  
(お知らせ欄に掲載)
    - ②応募票を郵送で受け取ることを希望する場合、「住所・氏名・年齢」を記載した葉書を書類提出先へ送る
    - ③東北大学加齢医学研究所庶務係で直接受け取る
  - ・書類提出先・問い合わせ先  
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町4-1  
東北大学加齢医学研究所庶務係  
電話 022-717-8443  
電子メール [ida-som@bureau.tohoku.ac.jp](mailto:ida-som@bureau.tohoku.ac.jp)  
(電子メールでも提出可)
8. 選考方法  
応募者多数の場合は、提出書類の記載事項を総合して受講生を決定します。  
合否は平成23年1月末までに、全ての応募者に郵送にて連絡します。

別紙 平成23年度スマート・エイジング・カレッジ講義日程(予定)

| 1時間目(9:30~10:30) |                   | 2時間目(11:00~12:00)       |                                   |
|------------------|-------------------|-------------------------|-----------------------------------|
| 開講式(センター長 川島隆太)  |                   | 休憩                      |                                   |
| 2011年4月8日        |                   |                         |                                   |
| 4月22日            | 山家智之<br>(加齢研・教授)  | 「人間は機械である?」と言う考え方と治療法   | 簡井健一<br>(生命科学・准教授)                |
| 5月13日            | 杉浦元亮<br>(加齢研・准教授) | なぜ生きるか? ~脳研究者からの質問      | 相原健真<br>(文学・助教)                   |
| 27日              | 佐藤博史<br>(加齢研・教授)  | がんと血管:がんの兵糧攻め           | 荒木 剛<br>(文学・助教)                   |
| 6月10日            | 渡辺 彰<br>(加齢研・教授)  | 加齢で増える感染症はどう抑え込む?       | 小笠原康悦<br>(加齢研・教授)                 |
| 24日              | 永富良一<br>(医学・教授)   | 老化にまけない練筋術              | 田村眞理<br>(加齢研・教授)                  |
| 7月8日             | 藤村 茂<br>(加齢研・教授)  | 高齢者のお薬事情-抗生物質を中心に-      | 西條芳文<br>(医工学・教授)                  |
| 22日              | 田中耕三<br>(加齢研・准教授) | がんと染色体異常                | 駒井三千夫<br>(農学・教授)                  |
| 9月8日             | 堀内久徳<br>(加齢研・教授)  | 心筋梗塞・脳梗塞の危険因子とその対処法について | 佐竹正延<br>(加齢研・教授)                  |
| 30日              | 高橋 信<br>(加齢研・助教)  | 高齢者のがん治療 抗がん剤治療を中心に     | 辻 一郎<br>(医学・教授)                   |
| 10月14日           | 戸島貴代志<br>(文学・教授)  | ナレナイこと・ナラナイこと           | 阿部恒之<br>(文学・教授)                   |
| 28日              | 安井 明<br>(加齢研・教授)  | 遺伝子の老化とヒトの老化            | 加藤と美しさ                            |
| 11月11日           | 辻本昌弘<br>(文学・准教授)  | 地域社会の死生観                | ライフサイクルにおける老年期~人生のこれまでとこれから~      |
| 25日              | 星川 康<br>(加齢研・助教)  | 「病は口から?」手術と肺炎の話、たばこの話-  | 加齢・老化のかたち                         |
| 12月9日            | 月浦 崇<br>(加齢研・准教授) | 記憶と脳、そして加齢              | 外国語を学んでスマートエイジング! ~脳科学から見た第二言語習得~ |
| 2012年1月13日       | 菅野彰剛<br>(加齢研・助教)  | 健康診断における結果の見方           | 人付き合いの心理学(対人関係の社会心理学)             |
| 27日              | 福田 寛<br>(加齢研・教授)  | PET(ペット)によるがん診断って何?     | 認知症のお話                            |
| 2月10日            | 高井俊行<br>(加齢研・教授)  | アルルギーの仕組みと免疫のふしぎ        | 考えるだけでパソコン操作?:ブレイン・コンピュータインタフェース  |
| 24日              | 横山 悟<br>(加齢研・助教)  | 脳とことば:頭の中で言葉はどう理解されている? | 知性と感性の心理                          |
| 3月9日             | 中山勝文<br>(加齢研・助教)  | 健康と免疫                   | 脳の萎縮を予防しよう!                       |
| 3月23日            |                   |                         | 生涯学習と社会参加                         |
| 修了式(センター長 川島隆太)  |                   |                         |                                   |

